

しょうわのしかたを例示します。各種会合、式典、大会など、区民の皆さんが集まる場で唱和をされるときは参考にしてください。

しながわ防災区民憲章の唱和のしかた

【先導者】 しながわ防災区民憲章の唱和を行います。みなさま、誠に恐れ入りますが、ご起立ください。
(一同起立)

わたたくしが、しながわ防災区民憲章のタイトルと前文、4つの見出しを読み上げますので、その後、皆様に下線の部分をご唱和をお願いします。

タイトル	【先導者】	しながわ防災区民憲章 令和8年3月11日制定
前文	【先導者】	災害から私たちの命と暮らしを守るため、自助・共助の重要性を次の世代に引き継いでいくという決意の下、私たち品川区民は、ここに「しながわ防災区民憲章」を定め
本文	【先導者】	ます。
	【全員】	備える 災害はいつ起こるか 分からない 備えることは 特別なことじゃない 私は備える 私やあなたを守るため
	【先導者】	あいさつする
	【全員】	いざという時は 地域の人が頼りになる 小さなつながりが 大きな力になる 私はあいさつする 地域とつながるため
	【先導者】	伝える
	【全員】	過去の災害から 多くを学んだ どう備えるのか どう助け合うのか 私は伝える 次の世代に引き継ぐため
	【先導者】	行動する
	【全員】	力を合わせて 防災力を高めよう 訓練に参加して 地域とつながろう 私たちは行動する とともに乗り越えるため

【先導者】 みなさま、ありがとうございました。ご着席ください。